

学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
高校2年	数学科	数学BCセミナー	3	SS文系
教科書・副教材		NEXT 数学B(数研出版)、NEXT 数学C(数研出版) 新課程教科書傍用 サクシード数学II+B+C(数研出版)		

科目の目標			
【科目】 数列，統計的な推測について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，数学と社会生活の関わりについて認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。 ベクトルについて理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，数学的な表現の工夫について認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。 【授業】 数学Bでは，「数列」と「統計的な推測」の2分野を扱います。数列では，規則性や漸化式を通じて，変化の過程や予測に関する考え方を養います。統計的な推測では，データの収集・分析・判断の手法を学び，実社会での意思決定や問題解決に役立つ力を育てます。 数学Cでは，「ベクトル」の分野のみを履修します。この単元では，図形の位置関係や力のつり合いなどを数量的・空間的に扱う手法を学び，空間的な思考力や論理的な表現力を育てます。 本授業では，生徒が自分の理解度や学習方法で計画的に学びを進められるようにしています。 これにより，単なる知識の習得にとどまらず，数学の構造的な理解とその応用力の育成を目指します。			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	数列，統計的な推測，ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学的な表現の工夫について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	離散的な変化の規則性に着目し，事象を数学的に表現し考察する力，確率分布や標本分布の性質に着目し，母集団の傾向を推測し判断したり，標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力，日常の事象や社会の事象を数学化し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。 また，大きさや向きをもった量に着目し，演算法則やその図形的な意味を考察する力，図形や図形の構造に着目し，それらの性質を統一的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評価の方法	単元テスト，定期考査	単元テスト，定期考査	単元テスト，授業プリント

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	確認テスト(単元テスト)
	数学B 第1章 数列		定期考査
	第1節 等差数列と等比数列	11	ワークシート
	第2節 いろいろな数列	7	リフレクション など

	第3節 漸化式と数学的帰納法	5	
2 学 期	数学C 第1章 平面上のベクトル		確認テスト(単元テスト) 定期考査 ワークシート リフレクション など
	第1節 ベクトルとその演算	9	
	第2節 ベクトルと平面図形	7	
	第2章 空間のベクトル	14	
3 学 期	数学B 第2章 統計的な推測		確認テスト(単元テスト) 定期考査 ワークシート リフレクション など
	第1節 確率分布	10	
	第2節 統計的な推測	8	